

ふくじゅそう

発行 社会福祉法人 佐久福寿園
特別養護老人ホーム 佐久福寿園
佐久市岩村田デイサービスセンター
〒385-0022 長野県佐久市岩村田4213
TEL:0267-68-3055 FAX:0267-68-6635
E-mail : fukujuen@janis.or.jp

HomepageAddress <http://www.janis.or.jp/users/fukujuen/index.htm>

特別養護老人ホーム佐久福寿園&佐久市岩村田デイサービスセンターだより 令和3年5月発行



寒い冬を乗り切り、
春から初夏へ…
様々な行事で
季節を感じましょう



寒い冬が終わり、暖かい春がやってきました。2月には節分を、3月にはひな祭り、4月には桜のお花見ドライブへ！

岩村田デイサービスの行事として、2月の節分では2名の年男・年女の方に手作りの法被を着て頂き、福升の中の甘納豆をゲストの皆さんに配って頂きました。本来ならばマスクを外し大きな声で「鬼は一外！」とパ〜〜ッ！！と気持ちよく落花生を撒いて頂きたいところでしたが、収束の見えないコロナウイルスの感染対策として、袋入りの甘納豆を配りつつ、紙で折った豆で赤鬼ボード、青鬼ボードへ向かって「鬼は一外！コーナー外！」と祈りを込めながら紙豆をぶつけ、節分行事を楽しみました。今は、初夏の新緑もキレイな季節です。ドライブを楽しみ、気分転換をしながらコロナ禍を如何に楽しめるデイサービスにするかを工夫していきたいと思っています。

入社から1年が経ちました！今の思いは…

昨年3月末に入社した高卒の職員4名は、現在も配属先のフロアで日々学びながら仕事に励んでいます。去年の今頃はどんな思いでいたんだろう。この1年でどんな成長があっただろう。4名に今の心境をインタビューしてみました。

Q：令和2年の3月、初顔合わせとなったオリエンテーションや入社前の介護研修を実施。車椅子を押す、オムツを触る、他人に触れて介助をする…すべてが初めてでした。そのころの気持ちは？

A：この仕事が続けられるか、人間関係がうまくいくか不安だらけだった。新しい環境で新しい事をするのに楽しみもあった。知識も技術もない、バイト経験はあるが責任の感じ方が大きく違った。緊張や怖さがあったけれど、顔合わせで自己紹介やゲームをする中で先輩方と接することで安心感がわき同期とも打ち解ける機会になった。



Q：入社式を迎え、晴れて社会人に。学生の時との気持ちの違いは？

A：仕事に対する責任感！学生はどちらかというと自由で、誰かに守ってもらえる立場。社会人は責任の重さがあるって、成功も失敗も自分自身にかかってくる。

Q：令和2年の4～7月、まずはゲストを覚えることから。指導者が毎日マンツーマンで付き、ゲスト個人に合わせた介護技術や業務を覚えました。一方で社会人としてのマナー（挨拶、言葉遣い、話すとき聴くときの態度…）や多職種連携、報連相の大切さなど様々なことを身につける期間となりました。OJTプログラム期間中の感想は？

A：覚えることが多くて自分の中で整理するのが大変だった。先輩にアドバイスをもらったり同期と技術の練習をしながらとことん身につけて、未経験の自分には貴重な時間だった。ゲストの事故を発見したり体調が悪いとき、すぐに先輩や看護師を呼んで一緒に対応してもらった。注意されることもあったが、今は同じミスを繰り返さないように気を付けたり落ち着いて対応できるようになった。ゲストや先輩に対して失礼のないよう言葉遣いに気を付けるようになった。

Q：この1年間で嬉しかったことは？

A：ゲストから「ありがとう」と言われたとき。介助の感覚がつかめず練習と実践を繰り返して出来るようになったこと。先輩方と定期的に面談して「もっとこうすればいいよ」と教えてもらったこと。出来たときに先輩と一緒に喜んでくれて褒められたこと。未経験だった自分が技術を身につけて成長できたことを実感したとき。ゼロからのスタートだったので、ゲストの対応が出来るようになってすべてが嬉しい！

Q：1年前の自分に一言！

A：新しい環境で戸惑ったり失敗もあるけれど、成長していて自信もついています。自分の成長のために一緒に向き合ってくれる先輩がいてくれるし、もっとこの仕事を頑張ろうと思っています。先輩がしっかり指導してくれるから心配いらないよ。

Q：3年後の自分に一言！

A：不安が少しでもなくなって自信をもった行動ができていますか？先輩方に言われなくても自主性をもって自分から動けるようになっていませんか？一人の職員としてゲストに安心して頂けるような、先輩に頼られるような介護職員に少しでも近づいてほしいです。

4名にとってこの1年間は、学生から社会人になった人生の節目であり、いくつもの壁に直面した年でもあったと思います。また指導者側も、高卒の新人職員向けに新たなOJTプログラムの組み立てから始まり、入社後も試行錯誤の連続でした。4者それぞれ個性があります。良い点をいかに伸ばしていくか、より成長させるためにはどのように助言をしていけばよいか、指導者間で意見交換しながら進めてきました。誰一人離職することなくそれぞれのスピードで成長し、1年後にこのような声がきかれたことは指導者にとっても大変嬉しく自信にもつながります。



今年の3月末にも高卒者2名が新たに入社し、現在OJTの真っ最中です。上記の4名は2年目となり先輩としての自覚も徐々に出てきました。指導者も昨年度の良かった点、改善点を話し合い、更に充実した実のあるプログラムになるよう研修を進めています。まだまだ課題はありますが、新人職員も指導者もそれぞれの立場でともに成長していけるよう今後も努めていきたいと思っています。「人に教えることが自らの学びになる！」この事を実感した年でした。

E P A介護福祉士候補生の受入について

いよいよ今年（令和3年）の6月から福寿園での研修と就労が始まります。お二人は昨年（令和2年）の12月に入国し、愛知にある研修センターで日本語の研修や介護の研修を受けてきました。令和元年の8月にインドネシアでお二人と面接をした時は、全く日本語ができませんでしたが、今年の3月に会った時にはかなり日本語が上達していて驚きました。4月にもZoomで福寿園の職員達と会話を楽しみ、福寿園に来てくれることをとても楽しみにしていると話してくれました。皆さんよろしくお願いたします。



左・Yuningsih（ユニンシー）さん
インドネシアのバンジャルマシムから来ます
右・Yulianti（ユリアンティ）さん
インドネシアのデポックから来ます

佐久福寿園ホームページ、
リニューアルしました！



<http://www.janis.or.jp/users/fukujuen/index.htm>

Twitterも
開設しています！



@sakufukujuen



サービス満足度調査について

定期的にゲストの皆さんやご家族の方にサービスの満足度について調査を行っています。貴重なご意見を参考に、さらなるサービス向上へつなげるべく、日々努力している最中です。どのような質問をしたか、どのようなご意見があったか…紹介したいと思います。

○特別養護老人ホーム

職員の接し方や対応、言葉使いはどうか？

福寿園での生活（食事・入浴・介護方法・余暇活動など）に満足できていますか？

と質問させていただきました。ゲストからは「職員さんよくやってくれているよ」との声が多く聴かれ、「行事が楽しみです」「歩くのはおっかないけど、食事もお風呂もいいね」との声も聞かれました。ご家族からも「生活の様子をその都度教えて頂きありがたいです」等とおおむね良い評価のお言葉をいただきました。他には「忙しいかもしれませんが、本人に声かけや話しかけてもらえるとありがたいです」「衣類の汚れが目立つときがある」「口腔体操やカラオケ、レクリエーションをやってもらいたい」とのご意見も聞かれ、感染予防をしながらも楽しい時間が持てるようアイデアを出し合い企画をしたり、着替えのタイミングなどの工夫を検討しつつ対応しています。

○デイサービスセンター

職員の対応方法について満足度を教えてください。

と質問させていただきました。ゲストからは「気を遣って頂きありがたいです」「皆さんとても親切です」との声が多く、送迎、入浴、体操、行事については「よくやっています」「気持ちよく入れてもらっています」「動けなくなると困るから少し動くようにやっています」との声が聴かれました。ご家族からは「笑顔で声かけをして頂いて安心しております」「毎食完食して満足しているようです」「お風呂抵抗があるので入浴させてもらいたいです」とのご意見も頂きました。

元気あっぷくらぶでも「親切です」「時間だいたいに来てくれている」「体操は好きです」「行くのが楽しみです」との声を頂き嬉しく思います。

○居宅介護支援事業所

ケアマネージャーからの説明は理解しやすいですか？

ケアマネージャーの対応についてどうですか？

と質問させていただきました。

「困ったときは適切なアドバイスがいただけています」「心配もあったが気軽に相談ができており安心している」との声をいただきました。介護保険制度等は複雑ですので、わかりやすく丁寧に説明する事を今後も心がけていきたいと思っております。

それぞれの事業所に頂いたご意見などは法人全体の職員で共有して、ありがたいお言葉を頂いている内容については維持しつつ更に向上できる様に取り組み、課題については幹部職員を中心に改善に向けて取り組んでいきます。貴重なご意見ありがとうございました。

岩村田デイサービスセンター

令和2年の秋・冬に行った行事を紹介します



敬老会 -ご長寿 誠におめでとうございます-

職員による「銭太鼓」演目はきよしのズンドコ節と花笠音頭 「リコーダー演奏」は威风堂々を披露しました。アンコール♪アンコール♪との声で童謡虫の声を皆さんステージに出てきていただき、一緒に演奏しました。



ピーピーピー♪♪♪～
すてきな(?)音色のリコーダー
クルッ!クルッ!くるりと
軽快(?)に銭太鼓
皆さんとにぎやかに敬老会を
楽しみました



運動会

綱出し競争 玉入れ パン釣り競争 キャタピラリレー…対戦型のゲームは白熱します



職員競技のキャタピラーリレー
「どら、オレもやってみるわ」

童心にかえり、
夢中になって
がんばりました



どんどん球を入れましょう!



デイサービスのサンタさん
プレゼントをたくさん持ってきてくださいな…



みなさんの力作です
色あざやかなポインセチア
のクリスマスツリーです
豪華に仕上がりました





午後活動

バリエーションにとんだレクリエーションで意欲の向上、体力維持！



書き初め
今年ならではの「密」
お手本通りに書けました



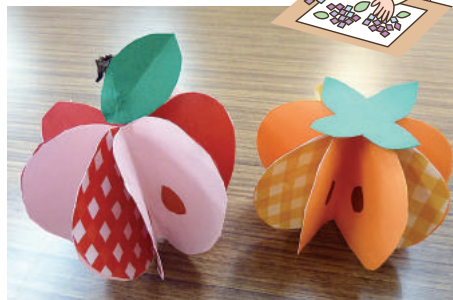
かるたのりの様子

神経衰弱の様子

神経を集中させたり、協力したり、楽しみながらも機能訓練をかねたゲームを企画しています。自分の順番になった時の緊張感、仲間が挑戦している姿を応援する声、デイサービスを利用することで得られる時間となっています。



季節の制作



のりをはったり、ハサミで切ったり、色を選んだり、指先を使い脳も活発に動きます

持ち帰れる作品や壁にかざれる大作まで、制作活動に盛んに取り組んでいます

大正9年生まれ 100歳です
おいしそうなぶどうができました

通所型サービスA <げんきあっぷクラブ>

『フレイル』とは年を取って、筋力、認知機能、社会とのつながりが低下した状態を言います。げんきあっぷクラブではフレイル予防をし、ご自宅で元気に過ごせるようお手伝いをしています。



「食事」と「運動」をセットで行う筋力低下の予防はとても重要です。毎回の体操は皆さん真剣に取り組んでいます。お配りしている資料の体操をご自宅で毎日続け効果を実感している方もいて、私達職員も嬉しく思います。

食事についても、参考資料の表などをお渡ししお話をさせて頂くとバランスのよい食事を意識するようになったとの感想も聞かれています。

4月からは理学療法士も参加しながらのげんきあっぷクラブです。更に元気がアップする事でしょう！ご期待下さい！